



ひろせ けいすけ
広瀬 慶輔です
No. 9

新年度を迎えましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。新しい環境に身を置く方もそうでない方も、初心を忘れずハツ!と気を引き締めていきましょう。

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、市民の皆さんは不安を抱えて生活されているかと思います。本市では自主登校制度の実施や対応フェーズの設定など、全職員が対応に当たっています。市民の皆さんの安心・安全のために最善を尽くします。

長々と散歩 香里園をブラリ



まだまだ寒い2月、J:COMの長々と散歩のロケがあり、おなじみのJ:COM局長と香里園～成田山を歩きました。成田山不動尊が交通安全祈願で有名なのはなぜか御存知ですか？終戦直後、とある信者の方が道中で車が故障しないよう成田山不動尊に祈願を希望したことがきっかけだったそうです（寺院の方に教えてもらいました）。私もバッチリ市民の皆さんの交通安全を祈りました。

ところで長々と散歩のロケは、猛暑の日だったり寒さがとても厳しい日だったり、いつも過酷…いや、楽しいです！（笑）

2軸化構想へ 機構改革

京阪沿線の「京阪軸」に加え、学研都市線沿線の「学研都市軸」のまちづくりを積極的に進める「2軸化構想」（4月の機構改革では、新設のまちづくり推進部と都市基盤整備部を統括する「2軸化事業本部」を設置しました）。より市民の皆さんに住みやすいまちとなるよう、また、市外の皆さんに寝屋川市を選んで住んでいただけるよう、2軸化事業本部を中心にまちづくりを進めてまいります。

寝屋川市 多くのメディアに!

2月～3月にかけて、寝屋川市の取り組みをたくさんのテレビや新聞で取り上げていただきました。医療機関などへのマスクの提供や自主登校制度などコロナウイルス関連だけでなく、武隈親方への市民栄誉賞授与や又吉直樹さん・門井慶喜さんのねやがわPR大使就任、窓口時間延長を含む窓口改革など、少し明るくさせられたニュースもありました。

お猿さんが観光に?

寝屋川市内で猿の目撃情報が多数入りました。寝屋川市に猿が住めるようなところはないはずなのですが…。保健衛生課によると、ニホンザルのオスは4～6歳に他の群れへ入るため旅をするそうです。猿の年齢を人間の年齢に換算すると、若いときは4倍だとか…すると16～24歳でしょうか？まさに自分探しの旅ですね。旅の道中、寝屋川市に来たと思われるので、見かけてもそっとしておいてくださいね。そうすればサルは立ちサルのので。

